

第15回 ちゅうでん教育振興助成（平成27年度）

報告書資料 一般-45

学校名・団体名	白川町立佐見中学校
HPアドレス	http://samityu.town.shirakawa.gifu.jp/
コース	学校支援
活動・研究 テーマ	へき地中学校生徒がICTを活用し地歌舞伎を 引き継ぐ
<p>〈活動・研究の意義、目的〉</p> <p>佐見中学校は、全校生徒28名のへき地小規模中学校であり、今後も減少が心配されている。校区では、伝統の地歌舞伎を行っていた芝居小屋が、伊勢湾台風で壊れた後、地域の方々の努力で復活させた経緯がある。その中で子ども歌舞伎を覚えようとしている中学生もいる。そこで、タブレットPCを使って自分の演技を客観的に見ながら練習をさせ、将来、地元に住んで大人歌舞伎を継承したいと願う子どもを育てようとした。</p> <p>また、タブレットPCを授業にも活用し、教科授業の中で、自分の考えを堂々と発表できる生徒に育てることをねらいとした。</p>	

1. 歌舞伎での活用について

すべては、この1枚の写真から始まった！ 9月の歌舞伎大会に向けて5月に練習を始めた中学生2名。先生の足の上げ方を真似するが、自分の上げ方は分からない。⇒客観的に見る方法はないか？



i P a dを三脚に固定し、録画遅延再生アプリや、動画撮影アプリを活用して、自分の演技を客観的に見ながら、練習を続けた。**（三脚に固定する器具は、動画を撮影するのに有効であった。）**



大人歌舞伎の練習でも活用

9月27日の下呂白雲座での演技

11月21, 22日の佐見歌舞伎

2. 授業での活用について



理科で撮影した写真で交流

（iPad と AppleTV の組み合わせは、特に協同学習に有効であった。）



数学では図に書き込んで交流



社会で資料をテレビに映して交流

3. 生徒会・部活動等での活用について



集会での活用

（生徒は iPad のプレゼンソフトに、すぐに慣れ、すべての集会活動に活用するようになった。）



写真を指し示して説明



各部活動での活用

4. 実践の総括について

本校では、ブログをほぼ毎日、更新しており、日々の実践を公開している。また、そのうち、i P a dやA p p l e T Vを活用した実践は、学校ホームページの「タブレット活用」に集約している。今回、導入した機材を活用した実践は、今後も公開していく。

佐見中ブログ ⇒ <http://samityu.seesaa.net/>（右のQRコード参照）

学校ホームページ ⇒ <http://samityu.town.shirakawa.gifu.jp/>

